

トコトリエノール

優れた抗酸化力で神経保護が可能

シクロケム

シクロケム(東京都中央区、☎03・5614・7147)は、メンタルヘルス素材として「デスマチルトコトリエノール」シクロケムキストリン包接体」を提案している。

からなる脂肪組織に浸透しやすい点、②脂質ラジカルと近づきやすい点、脳組織の多価不飽和脂肪酸の酸化を防ぐこと、などが挙げられる。

ビタミンEの構成成分の中でも分子が小さく、最も抗酸化力の高いγおよびαトコリエノール(デスマチルトコトリエノール)をシクロケムキストリンで包接化することで、安定性を改善した新しい機能性素材だ。

ビタミンEの欠乏は神経学的機能障害の一因で、トコリエノールは優れた抗酸化活性などから神経保護が可能とされる。理由として、①脳や肝臓といった飽和脂肪酸

米大学医療センターの研究では、トコリエノールが低濃度で神経細胞死を予防することなどを証明した。アル

コール性神経障害の予防効果のラット試験では、コントロール群に比べ、トコリエノール摂取群はグルタチオン濃度、SOD濃度などに関する機能的・生化学的障害が用量依存的に著しく改善された。自律神経・高血圧性発作と心臓の不安定を特徴とする家族性自律神経異常症

でも、トコリエノール摂取で、原因となる酵素(モノアミンオキシターゼA)の低下を改善し、発作頻度の減少、心機能の改善が見られた。

同素材は、美白作用、放射線防護作用、抗がん作用、延命効果など多数のエビデンスを保有しており、次世代の抗酸化素材として注目される。